

会 議 録

□全部記録 ■要点記録

1 会議名	姫路市総合計画策定審議会 第4分科会 第1回会議
2 開催日時	令和元年8月20日（火曜日） 10時00分～12時08分
3 開催場所	姫路市役所 本庁10階 第2会議室
4 出席者又は欠席者名	<p>姫路市総合計画策定審議会委員 第4分科会 委員 12人中 10人（2人代理）</p> <p>姫路市総合計画策定審議会委員 第2分科会 委員 1人</p> <p>姫路市総合計画策定審議会参与 5人中 1人</p>
5 傍聴の可否及び傍聴人数	傍聴可（5人） 傍聴人（0人）
6 議題又は案件及び結論等	<ol style="list-style-type: none"> 1 開 会 2 市長公室長挨拶 3 分科会会長挨拶 4 分科会委員紹介 5 分科会の進め方について 6 市政の現状説明 <ol style="list-style-type: none"> （1）都市計画について （2）姫路駅周辺、鉄道駅周辺整備について （3）公園行政の現状・課題と事業の概要 （4）防災・安全安心について （5）質疑応答 7 議事 <ol style="list-style-type: none"> （1）姫路市総合計画基本構想骨子案について

(2) 意見交換

8 連絡事項

9 閉会

7 会議の全部内容又は進行記録

詳細については別紙参照

事務局	1 開会 (10:00)
市長公室長	2 市長公室長挨拶
分科会会長	3 分科会会長挨拶
分科会会長	4 分科会委員紹介
分科会会長 事務局	5 分科会の進め方について [説明資料] 分科会の進め方について 資料1
分科会会長	・今の説明について、質問はないか。
委員	・資料3ページの②のバッドエンディングとはどのようなことか。
事務局	・目指す姿の対になるものである。目指す姿が姫路市の10年後、あるいはもう少し先の各分野の理想的な姿である。目指す姿になるには、いくつかの課題を克服する必要がある、その課題が克服できなかった場合に、どうなるかをバッドエンディングとして見せていきたいと考えている。
委員	・議論を進めて行く中で、我々の分野だけで話ができることもあれば、他の分野の話がでてくることも多々あるかと思う。その場合、ここで出た話を他の分科会に持っていくという認識でよいか。
事務局	・そうである。事務局で各対応する分科会につないで、その結果をフィードバックする。
委員	・なぜこのような話をしたかという、我々は「安全・安心」「防災」についての分野だが、その分野に関わらず、今後、将来的に姫路にあれば市

分科会会長	<p>民のためになるもの、姫路市自身の活性化につながることも考えていかなければいけないと思ったからである。そういった意見も発表する場を作っていたきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先日の全体会の後、分科会の正副会長会議があり、他の分科会にまたがるようなご意見をどうするかという話がでた。全体会議などでそのような議論があったことを共有する場がある。また、今日は第2分科会所属の委員にも出ていただいている。 ・他の分野にまたがるご意見も、全体会議や、分科会の正副会長会議で提案していく機会があるので、どんどん出していただきたい。 ・他になければ次に進めたい。
分科会会長	6 市政の現状説明
事務局	<p>[説明資料] 市政の現状 資料2</p>
	<p>(1) 都市計画について (都市局まちづくり推進部)</p> <p>(2) 姫路駅周辺、鉄道駅周辺整備について (都市拠点整備本部姫路駅周辺整備室)</p> <p>(3) 公園行政の現状・課題と事業の概要 (建設局公園部)</p> <p>(4) 防災・安全安心について (市長公室危機管理室)</p> <p>(5) 質疑応答</p>
分科会会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございました。 ・今の説明に対するご質問、ご意見等を伺いたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画について、全体構想 (主要課題) の①②④⑤について質問したい。 ・①の「姫路らしい」とはどういう意味でとらえられているか。
事務局 (まちづくり推進部長)	<ul style="list-style-type: none"> ・姫路城を中心に、田園の広がる地域もあり、離島もあり、幅広い特色を持つ地域がある広い市ととらえている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「姫路らしいコンパクトな市街地の形成」について、特に計画している

	<p>ものがあれば教えていただきたい。</p>
事務局（都市計画課長）	<ul style="list-style-type: none"> ・姫路市の成り立ちが、飾磨市との合併など周辺市町村と合併してきた経緯があり、都市計画のマスタープランにうたっているように、多核連携型という形でそれぞれ昔の市町の核と中心部をつなぐ都市構造である。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・②の人口減少について、これは姫路市だけでなく県も国も減っている。その人口減少の対策について姫路市の具体的な計画があれば教えていただきたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少については、出生率が少ない自然減の部分と大都市への流出による社会減という二つがある。姫路市では自然減による減少の方が多い。したがって、若い人たちが姫路に住んで子どもを産み、育てやすい環境づくりに取り組んでいきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・④地域資源を生かしたまちづくりについて具体的な方法などがあれば教えていただきたい。
事務局（まちづくり推進部長）	<ul style="list-style-type: none"> ・景観を守るために、市域全体で景観計画をたてており、それとともに町家については、修景のための補助をするといった取組をしている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・県外から来られた方が、野里街道を地図を持って回っておられた。どこで野里街道のまちづくりを知ったか聞くと、自分で調べたと言われた。市の方で、実施しているまちづくりを紹介するようなパンフレットは作っているか。
事務局（都市計画課長）	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり推進部で景観行政も担当しており、そちらで景観の優れた建物などの表彰などをしており、それはホームページでパンフレットの形式で紹介している。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・それは兵庫県以外の方も、パソコンをあまり使われない年配の方でも知

<p>事務局（都市計画課長）</p>	<p>ることができるように、姫路駅で資料を配布するようなことはしているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町屋のパンフレットは置いてあるが、足りない部分があるかもしれないので広報については考えていきたい。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・姫路は観光客がたくさん来るが一日で回ってしまい、宿泊する人が少ない。金沢などでは中心から東西に観光資源がある。姫路市には良いお城があるので、周辺のスポットも含めてもっと皆さんに知っていただきたい。しっかりPRして、来ていただいたお客さんに一泊、二泊と宿泊していただけるようになればよい。 ・⑤環境にやさしいまちづくりとして、市が実施していることや市民ができることがあれば教えていただきたい。
<p>事務局（まちづくり推進部長）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な計画ではないが、2市2町で連携したまちづくりの方針では、公共交通機関をできるだけ活用して、車を使わなくても往き来できるようにしていこうとしている。例えば、最寄り駅に車を止めて公共交通機関を使うことができるように駅周辺の整備をすることで、CO2削減などの効果を上げている。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ドイツでは40年ほど前から、まちから離れたところに車を置き、そこから電車でまちの中心部に行く取組をしているように感じた。 ・最近話題になっているプラスチックごみについて、もっとPRしてほしい。買い物袋の持参なども海外ではもっと早くから取り組んでいる。そういった考え方を提示してほしい。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画の資料は、とても良くできているが1点違和感がある。都市計画の歴史的な時間軸である。よくあるのは戦後からだが、播磨は風土記からであるし、姫路のまちの形成は山陽道や大宝律令といった平安時代からつくられてきたものであるということを打ち出してもらいたい。もっと時間軸を前にするべきではないか。

	<ul style="list-style-type: none"> ・姫路市はすばらしい歴史編纂をされている。その歴史編纂の中に姫路の宝が残っている。例えば、第一次世界大戦でドイツの捕虜がきて作られたものなどがあるので、そういったものが散在しているということも取り上げられると、姫路らしい特色のある都市計画になる。 ・2点目は、是非、防災で事前復興をお願いしたい。自衛隊の方に入っただけでいてとても感謝している。東日本大震災の時に、急遽援助する時の想定を事前にされていたということを新聞報道で知った。南海トラフ地震の時には姫路は支援する側の都市になると思う。特に、医療拠点ができるので、その医療拠点を災害時にどうするかということも含めて検討していけばよい。 ・大手前公園で子どもがよく遊んでいる。小さい子どもは勝手にあちこち行ってしまう可能性があるのも、公園をIT化してはどうか。韓国でも公園のIT化がなされていた。手柄山公園を整備するときにIT化してはどうか。そうしたIT化構想を入れていただければ、先進的な姫路らしさのあるものになる。 ・また、公共交通について姫路市に来た時にお城の周りが混む。パークアンドライドを検討してはどうか。 ・もうすこし歴史性を見ることが、先進的な企業と連携して官民で新しいIT化した取組が含まれるとよい。大手前通りなどIT化されていない。観光客などが無料でインターネットを使用できない。姫路城はIT化されているので、そことの連携をしていくことを検討していただければと思う。
分科会会長	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史については大事である。阪神淡路大震災で神戸市復興の時に、歴史を無視した復興計画を立て、地域から反感を買った。都市計画をつくる上では、歴史は無視してはいけない。歴史的な背景は特に都市計画には入れないといけない。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・防災について、姫路市の西の方でハザードマップを作られたが、その中で避難所に指定されている場所は、かつて浸水で大きな被害が出たところであった。そうした場所を避難所にするのはどうかと思うので、検討して

<p>分科会会長 事務局</p>	<p>いただきたい。</p> <p>7 議事</p> <p>(1) 姫路市総合計画基本構想骨子案について</p> <p>[説明資料] 基本構想骨子案 資料5-1～資料5-4</p>
<p>分科会会長</p>	<p>(2) 意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございます。前回の全体会議でもお話のあった部分でもあるが、基本構想骨子案についてご質問等あればいかがか。 ・この分科会は「都市計画、都市基盤」についてであり、九つに分かれているがこれが核になる所ともいえ、他の分野でどうするかは都市計画に載っているかどうかで全く違ってくるので、この分科会は非常に大事だと考えている。 ・そういった意味で、この分科会は、今日も観光の話がでたように、色々な話題が出る分科会だと思っている。それは全体会などで共有できるようにしていく。次回以降、活発な議論を期待している。
<p>事務局</p>	<p>8 連絡事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の日程等、連絡。 <p>9 閉会 (12:08)</p>